2022年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年 1 月12日

株式会社コックス 上場会社名

上場取引所

コード番号

9876

URL http://www.cox-online.co.jp/

代 表 者

(役職名)代表取締役社長

兼 デジタル推進本部長

(氏名)三宅 英木

問合せ先責任者

(役職名)常務取締役

(氏名)高橋 英伸

(TEL) 03 (5821) 6076(代)

財経・物流本部長

四半期報告書提出予定日

2022年1月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年2月期第3四半期の連結業績(2021年3月1日~2021年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高	ā	営業利益		営業利益 経常利益		親会社株主 する四半期	に帰属
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年2月期第3四半期	9, 809	△23.1	△802	_	△754	_	△1, 175	-
2021年2月期第3四半期	12, 759	_	24	_	123	_	1, 086	_

(注) 包括利益 2022年2月期第3四半期△1,313百万円(-%)2021年2月期第3四半期 △91百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円銭	円銭
2022年2月期第3四半期	△42. 56	_
2021年2月期第3四半期	39. 37	_

(2) 連結財政状態

(= / C-18/1-X-1-10)					
	総資産	純資産	自己資本比率		
	百万円	百万円	%		
2022年2月期第3四半期	11, 925	6, 080	51.0		
2021年2月期	12, 698	7, 393	58. 2		

(参考) 自己資本 2022年2月期第3四半期 6,077百万円 2021年2月期 7,389百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
2021年2月期	_	_	_	0.00	0.00
2022年2月期	_	_	_		
2022年2月期(予想)				0. 00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年2月期の連結業績予想(2021年3月1日~2022年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
77 HD	百万円 %	百万円 %	百万円 %		円 銭
通期	13, 400 △17. 8	△1, 200 —	△1, 180 —	△1, 700 —	△61.57

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社(社名)、除外 — 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2022年2月期3Q	27, 711, 028株	2021年2月期	27, 711, 028株
2022年2月期3Q	99, 694株	2021年2月期	105, 576株
2022年2月期3Q	27, 608, 646株	2021年2月期3Q	27, 604, 350株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する 一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

〇添付資料の目次

1.	当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)経営成績に関する説明	2
(2)財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2.	四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1)四半期連結貸借対照表 ·····	4
(2)四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
	(継続企業の前提に関する注記)	8
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
3.	その他	9
	継続企業の前提に関する重要事象等	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大により断続的に発出された緊急事態宣言が、10月に一斉解除され、その後、ワクチン接種が進み、感染状況が落ち着きを見せる中で、国内景気の緩やかな持ち直しが見られました。

当社は、こうした環境の中、「Beautiful Life Innovator」企業に生まれ変わることを目指し、「新生活提案力」を武器として変化と進化を続けるため、事業構造改革を行い、再成長に向けた取組みを続けて参りました。

当第3四半期連結累計期間においては、当社商品の認知度向上と新たな客層の取り込みを図るために、著名タレントとタイアップした雑誌掲載を10月と11月に実施をいたしました。

また、商品面においては、冬物重点商品の仕入数量を増加させる一方で、ブラックフライデー時期の プロモーションを見なおした結果、売上総利益率は4.4ポイント改善し、商品在庫についても、前年同 期比76.3%と削減を図りました

ECの売上拡大に向けての取組みは、Web広告の強化による新規会員獲得の増加やDtoCブランドの強化を図るなどECサイトへの訪問客数増加の取組みを図って参りました。

また、後方業務の効率化を図るため、Smart HR (労務管理システム) を利用した、年末調整業務のペーパレス化を進めて参りました。

店舗展開におきましては、6店舗を閉店したことにより、当第3四半期末の店舗数は、206店舗となりました。

一方、販売費及び一般管理費は前第3四半期連結累計期間に比べ営業店舗数の増加があったものの、 人件費、設備費の削減に努め、前年同期比で3億23百万円の減少、前年同期比95.3%となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間は、売上高は前年比23.1%減少の98億9百万円(前年同期127億59百万円)となりました。営業損失は8億2百万円(前年同期営業利益24百万円)となり、前年から8億26百万円の減益となりました。経常損失7億54百万円(前年同期経常利益1億23百万円)、ファッションマスク及びマスク関連商品の取り扱い中止に伴うブランド整理損3億63百万円等により、親会社株主に帰属する四半期純損失は11億75百万円(前年同期親会社株主に帰属する四半期純利益10億86百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ7億72百万円減少し、119億25百万円となりました。増減の主な内容は、売上預け金が4億29百万円増加し、現金及び預金が11億25百万円減少したこと等によるものです。

当第3四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ5億40百万円増加し、58億44百万円となりました。増減の主な内容は、短期借入金が19億円増加し、未払法人税等が4億32百万円、未払消費税等が2億94百万円減少したこと等によるものです。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ13億13百万円減少し、60億80百万円となりました。増減の主な内容は、利益剰余金が11億74百万円減少したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年2月期の業績予想については、2021年10月6日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (2021年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4, 629, 720	3, 504, 303
受取手形及び売掛金	35, 808	62, 875
売上預け金	506, 390	935, 700
たな卸資産	2, 197, 718	2, 170, 951
未収入金	118, 548	236, 135
その他	92, 214	99, 446
貸倒引当金	△238	△381
流動資産合計	7, 580, 162	7, 009, 031
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	142, 040	123, 382
その他(純額)	13, 042	12, 891
有形固定資産合計	155, 082	136, 273
無形固定資産	33, 545	149, 685
投資その他の資産		
投資有価証券	2, 882, 842	2, 657, 167
差入保証金	2, 036, 612	1, 958, 195
その他	11, 588	16, 567
貸倒引当金	△1,827	△1, 761
投資その他の資産合計	4, 929, 216	4, 630, 169
固定資産合計	5, 117, 844	4, 916, 128
資産合計	12, 698, 007	11, 925, 159

(単位:千円)

	————————————————————— 前連結会計年度	(単位: 千円 当第3四半期連結会計期間
	(2021年2月28日)	(2021年11月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	636, 620	629, 06
電子記録債務	1, 045, 551	901, 76
短期借入金	_	1, 900, 00
未払金	313, 000	274, 10
未払法人税等	493, 631	60, 94
未払消費税等	392, 526	98, 15
未払費用	708, 815	528, 1
預り金	228, 021	65, 3
賞与引当金	14, 042	51, 33
役員業績報酬引当金	12, 700	3, 3'
店舗閉鎖損失引当金	30, 942	23, 2
資産除去債務	20, 503	96, 8
ポイント引当金	20, 300	8, 8
その他	24, 295	8
流動負債合計	3, 940, 951	4, 642, 1
固定負債		
退職給付に係る負債	289, 503	255, 5
繰延税金負債	421, 345	352, 5
資産除去債務	652, 271	594, 3
固定負債合計	1, 363, 120	1, 202, 4
負債合計	5, 304, 071	5, 844, 5
英資産の部		
株主資本		
資本金	4, 503, 148	4, 503, 1
資本剰余金	5, 355, 295	5, 354, 2
利益剰余金	$\triangle 3, 461, 864$	$\triangle 4,636,5$
自己株式	△45, 119	$\triangle 42, 5$
株主資本合計	6, 351, 460	5, 178, 3
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1, 003, 990	847, 1
為替換算調整勘定	33, 094	44, 3
退職給付に係る調整累計額	458	7, 4
その他の包括利益累計額合計	1, 037, 542	898, 9
新株予約権	4, 933	3, 3
純資産合計	7, 393, 935	6, 080, 6
負債純資産合計	12, 698, 007	11, 925, 1

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日	(単位:千円) 当第3四半期連結累計期間 (自 2021年3月1日
	至 2020年11月30日)	至 2021年11月30日)
売上高	12, 759, 120	9, 809, 848
売上原価	5, 920, 632	4, 121, 099
売上総利益	6, 838, 488	5, 688, 749
販売費及び一般管理費	6, 814, 451	6, 491, 001
営業利益又は営業損失 (△)	24, 036	△802, 252
営業外収益		
受取利息	259	114
受取配当金	105, 566	65, 871
為替差益	29	_
雑収入	1,759	2, 184
営業外収益合計	107, 615	68, 170
営業外費用		
支払利息	7, 528	16, 098
為替差損	_	3, 492
雑損失	412	871
営業外費用合計	7, 940	20, 463
経常利益又は経常損失 (△)	123, 710	△754, 544
特別利益		
助成金収入	_	51,670
有価証券売却益	1, 302, 033	_
店舗家賃免除益	81, 008	_
雇用調整助成金	74, 709	11, 032
特別利益合計	1, 457, 751	62, 702
特別損失		
ブランド整理損	-	363, 435
災害による損失	_	18, 123
減損損失	22, 095	4, 099
臨時休業等関連損失	77, 017	9, 528
特別損失合計	99, 113	395, 186
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失 (△)	1, 482, 348	△1, 087, 028
法人税、住民税及び事業税	395, 662	88, 040
法人税等合計	395, 662	88, 040
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	1, 086, 686	$\triangle 1, 175, 069$
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主 に帰属する四半期純損失(△)	1, 086, 686	△1, 175, 069

四半期連結包括利益計算書 第3四半期連結累計期間

		(単位:千円)_
	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年3月1日 至 2021年11月30日)
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	1, 086, 686	△1, 175, 069
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1, 200, 020	△156 , 844
為替換算調整勘定	$\triangle 1,023$	11, 258
退職給付に係る調整額	23, 026	6, 942
その他の包括利益合計	△1, 178, 017	△138, 642
四半期包括利益	△91, 330	△1, 313, 712
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△91, 330	$\triangle 1, 313, 712$
非支配株主に係る四半期包括利益	_	

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第3四半期連結累計期間(自2021年3月1日至2021年11月30日) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 当第3四半期連結累計期間(自2021年3月1日至2021年11月30日) 該当事項はありません。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等

当社グループは、前連結会計年度において、営業キャッシュ・フローがプラスに転じましたが、過去6期連続営業損失を計上しております。

当第3四半期連結累計期間においても、継続して8億2百万円の営業損失を計上しております。

これらの状況により、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象または状況が存在して おります。

しかしながら、今後は「Beautiful Life Innovator」企業に生まれ変わることを目指し、「新生活提案力」を武器として変化と進化を続けるため、事業構造改革を行い、再成長に向けた取組みを行い、キャッシュ・フローの改善を図ってまいります。

また、資金面では、当第3四半期連結会計期間の末日現在において、現金及び現金同等物(資金)の残高は35億4百万円となっており、当面の間、運転資金及び投資資金を十分賄えることから資金繰りにおいて重要な懸念はないと判断しております。